

北大阪健康医療都市の取組みについて

- (1) 健都イノベーションパークの優先交渉権者について 資料 3 - 1
- (2) 健都イノベーションパークにおけるアライアンス棟の事業者募集に
向けて 資料 3 - 2
- (3) おおさか・すいたハウス移転支援寄附について 資料 3 - 3
- (4) 健都 2 街区高齢者向けウェルネス住宅整備・運営事業者の再募集結
果について 資料 3 - 4

健都イノベーションパークの優先交渉権者について

1 概要

健都イノベーションパークは、国立循環器病研究センターを中心とした複合医療産業拠点の形成に向けた、北大阪健康医療都市(健都)内の企業等の進出用地です。

昨年8月から、複合医療産業拠点の形成をけん引する企業等を対象として、同センターと連携する医薬品、医療機器等の分野における研究所又は研究機能を併せ持つ施設の提案を募集し、本年3月優先交渉権者にニプロ株式会社を選定しました。

ニプロ株式会社は、健都イノベーションパークの進出により、研究開発管理本部及びオープンイノベーション推進施設等の整備を予定しています。

今後、用地の売買契約に係る手続等を経て、平成33年(2021年)の操業開始を予定しています。

2 優先交渉権者の企業概要

- (1) 事業者名: ニプロ株式会社
- (2) 所在地: 大阪市北区本庄西3丁目9番3号
- (3) 資本金: 843 億 97 百万円
- (4) 代表: 代表取締役社長 佐野 嘉彦(さの よしひこ)
- (5) 事業内容: 医療機器・医薬品・医療用硝子製品の製造・販売等
- (6) 従業員数: 3,190 名(連結従業員数 24,243 名)

※平成 28 年(2016 年)3 月 31 日現在

3 事業者の提案概要

- (1) 提案概要: 研究開発管理本部、オープンイノベーション推進施設等を集約、統合し、国立循環器病研究センターを含む国内外の各専門機関等と緊密に連携できる環境整備を実施

ア 研究開発管理本部

医療機器・医薬品・ファーマパッケージングの三位一体で事業展開を行う強みを活かし、人工臓器、循環器、検査・診断薬、注射・輸液等の研究・開発・企画・管理等の中核拠点を設置。国内外の拠点と研究機関、大学、各種メーカー等との共同研究開発等を戦略的に推進する機能を持たせる。

イ オープンイノベーション推進施設

医療従事者と医療機器開発企業・医薬品研究企業が連携してオープンイノベーションを行える場として、オープンラボ、研修施設等を整備。必要に応じて最新の医療機器・設備や模擬病室やシミュレータを設置し、ベンチャー企業や医療機器・医薬品に携わる企業に開放する。

(2) 敷地面積:約15, 836㎡(3画地)

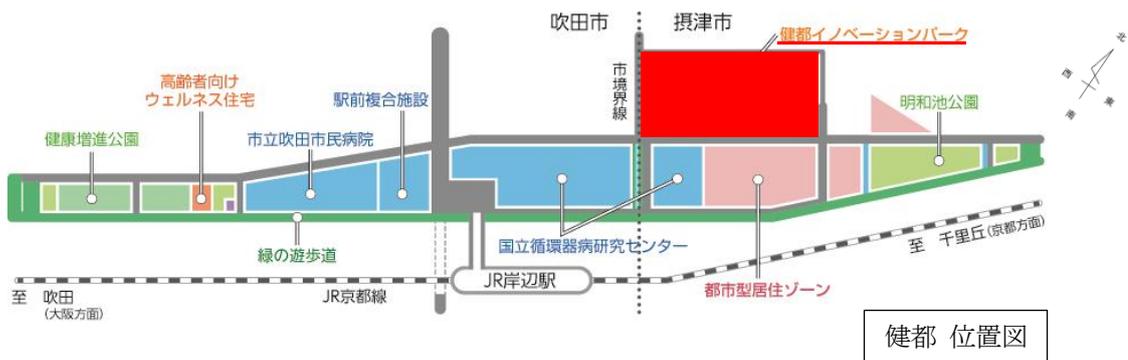


(鳥瞰パースイメージ)

4 健都イノベーションパークの概要

(1) 所在地:摂津市千里丘新町3番地内

(2) 全体面積:約40,000㎡ (うち吹田市所有地 約34,000㎡)



5 スケジュール

- | | |
|--------------------|---------------|
| (1) 実施要項等の公表(募集開始) | 平成28年8月29日(月) |
| (2) 優先交渉権者の選定 | 平成29年3月21日(火) |
| (3) 操業開始 | 平成33年ごろ予定 (※) |

(※) 事業者との契約にあたっては、仮契約締結後、市議会での議決を得る必要があるため、平成30年度以降に手続きを行う予定です。

健都イノベーションパークにおけるアライアンス棟の事業者募集に向けて

1 国立健康・栄養研究所の大阪府への移転に関する方針（抜粋）

（1）移転先

北大阪健康医療都市（愛称：健都）の健都イノベーションパーク内とする。

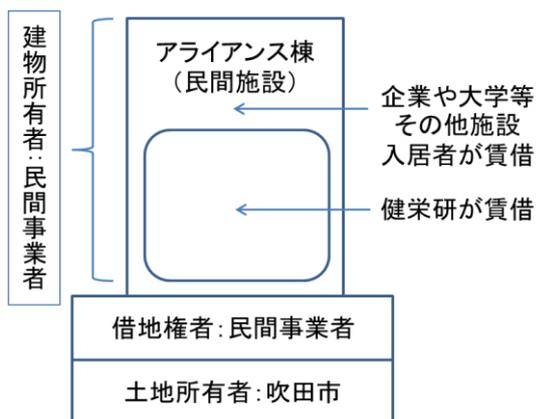
（2）移転先の施設

健都イノベーションパークに建設される民間賃貸施設とする。

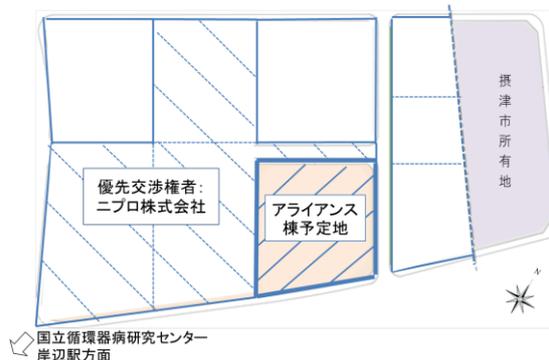
（3）移転スケジュール

平成 31 年度中を目標に移転を開始し、速やかに全部移転を進める。ただし、移転に伴い増加が見込まれる研究所の運営上の負担に対する協力のあり方について、関係者間で協議・調整し、合意することを条件とする。

2 アライアンス棟施設構成イメージ及び整備予定地



健都イノベーションパーク画地割図



アライアンス棟整備に係る敷地の利用形態は、事業用定期借地権設定による貸付を軸とします。（年数は未定）

敷地面積：4,429 m²
建ぺい率／容積率：60％／200％

3 当面の課題

移転に伴い増加が見込まれる国立健康・栄養研究所の運営上の負担に対する協力のあり方について、大阪府、摂津市等の関係機関との協議・調整が必要です。



おおさか・すいたハウス移転支援 平成28年度 活動報告書

平成29年5月

「おおさか・すいたハウス」移転支援寄附について

「おおさか・すいたハウス」は、重度の心臓病などにより国立循環器病研究センターに入院する小児患者のご家族が利用できる滞在施設です。

同ハウスは、善意の寄附とボランティアスタッフにより運営されており、病気のお子さんにつき添うご家族が安心して過ごせる“我が家のようにくつろげる第2のわが家”を目指した運営を行っています。

同センターの北大阪健康医療都市（健都）への移転（平成31年7月予定）に伴う同ハウスの移転を実現するため、寄附を募集しています。



寄附総額（平成29年5月15日現在）

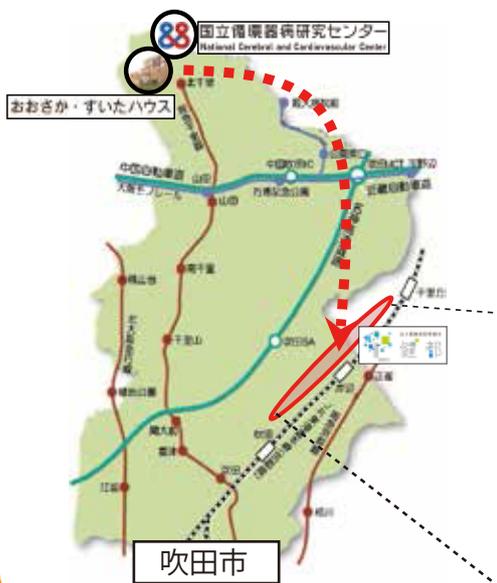
172,602,200円

あたたかいご支援をいただき、誠にありがとうございました。

皆さまのご支援によりまして、目標額2億円まで残り約**3千万円**となっています。

新ハウス建設予定地

新ハウスは国立循環器病研究センターの一部用地に建設が予定されています。



新ハウス建設予定地



健都 2 街区高齢者向けウェルネス住宅整備・運営事業者の募集結果について

本事業の整備・運営事業者の募集の結果、下記のとおり、優先交渉権者を選定しましたので御報告します。

記

1 優先交渉権者の概要

(1) 応募グループ名

パナホームグループ

(2) 代表構成員

ア 事業者名	パナホーム株式会社
イ 所在地	大阪府豊中市新千里西町 1 丁目 1 番 4 号
ウ 資本金	284 億円
エ 代表	代表取締役社長 松下 龍二
オ 事業内容	戸建住宅・賃貸集合住宅などの建築工事、リフォーム工事の請負及び施工等
カ 従業員数	6,237 人（連結）

【※平成 29 年（2017 年）3 月 31 日現在】

キ 本事業での担当業務 建物所有、建物建設

(3) その他の構成員（法人名及び担当業務のみ）

ア パナソニックエイジフリー株式会社	住宅運営（高齢者向け）、医療系・介護系サービス運営
イ アートチャイルドケア株式会社	病児・病後児保育事業
ウ パナホーム不動産株式会社	住宅運営（一般向け）

2 住宅概要

RC 造 地上 7 階建

全 98 戸（うち高齢者向け住戸は 54 戸）

3 提供が予定される主なサービス

(1) 地域密着型サービス

定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、
認知症対応型通所介護

(2) 介護保険サービス

訪問介護、訪問入浴介護、通所介護、短期入所生活介護、居宅介護支援

(3) 医療系サービス

在宅療養支援診療所、薬局、訪問看護事業所

(4) 病児・病後児保育

4 外観パースイメージ（北側から）



※事業者からの提案内容を補足する資料として施設のイメージ図を掲載するものであり、実際の完成図とは異なる場合があります。

5 今後のスケジュール

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| (1) 役割及び基本的事項等を定めた基本協定の締結 | 平成 29 年（2017 年）7 月頃 |
| (2) 定期借地権設定契約の締結 | 埋蔵文化財調査着手まで |
| (3) 完成・開設予定 | 平成 30 年度（2018 年度） |